

2020年6月30日

各位

みやざき未来応援 2号ファンド
投資事業有限責任組合 無限責任組合員
株式会社 宮崎太陽キャピタル
代表取締役 野村 公治

「みやざき未来応援 2号ファンド」による投資実行のお知らせ

「みやざき未来応援 2号ファンド投資事業有限責任組合」(無限責任組合員:株式会社宮崎太陽キャピタル 代表取締役 野村公治)は、MabGenesis株式会社(本社:神奈川県横浜市 代表取締役 新庄勝浩)に対して、投資実行いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

— 記 —

1. 投資先企業

企業名	マブジェネシス MabGenesis株式会社(以下、同社)
代表者	代表取締役 新庄 勝浩
設立	2019年6月3日
本社所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目7番18号
企業の特徴	宮崎大学の森下和広教授、および藤田医科大学の黒澤仁講師の永年に渡る抗体に関する研究成果を活用した両大学発のバイオベンチャー企業。機能性と網羅性を備えた、世界最高品質の抗体ライブラリーと高効率モノクローナル抗体単離技術を所有し、従来の技術では困難な抗体の取得を可能としており、ヒトおよび動物領域においてFirst-in-class、Best-in-classの治療用抗体医薬品を提供する。

2. 投資内容

投資実行日	2020年6月30日
投資金額	非公開
投資種類	第三者割当による優先株式
資金使途	抗体薬研究開発費ほか
投資理由	同社の技術、ノウハウは永年に渡る宮崎大学の森下教授らの基礎研究の成果に基づいた他社には無いものであり、今後の創薬や診断等への幅広い利用が期待されていること。地元経済の活性化に寄与することが見込まれること等から同社への投資を決定いたしました。

本ファンドは、創業・成長・再成長それぞれのステージに応じた幅広い資金提供を行っていく事を目的に設立されました。今後も宮崎太陽銀行グループは、地元企業に対するコンサルティング機能をさらに発揮するとともに、地域経済活性化に一層取り組んでまいります。

【参考】ファンドの概要

名 称	みやざき未来応援2号ファンド
フ ァ ン ド 総 額	6 億円
設 立 日	2018 年 10 月 23 日
運 用 期 間	設立日より 2027 年 12 月 31 日まで
組 合 員 構 成	株式会社宮崎太陽銀行(有限責任組合員) 株式会社宮崎太陽キャピタル(無限責任組合員)
運 営 会 社	株式会社宮崎太陽キャピタル
投 資 形 態	株式投資、社債引受 等
投 資 対 象 エ リ ア	投資対象エリアは地元(宮崎県・鹿児島県)中心とし、地元以外については、原則、株式会社宮崎太陽銀行の営業管轄区域で地元の経済効果が期待される案件を主体とします。
投 資 内 容	○コンセプト ・企業の付加価値向上による地域経済活性化に貢献し、共通価値の創造を目指します。 ・「創業支援」「成長支援」に重きを置き、地元の経済効果が期待される支援を行います。 ○投資対象 ・創業期、成長期、再成長期などそれぞれのステージにおいて、成長の見込める企業。
備 考	・当ファンドは、2014 年 5 月に設立した「みやざき未来応援ファンド投資事業有限責任組合(以下、「1号ファンド」)の後継ファンド。 ・「1号ファンド」が投資可能額の上限に達することとなったため、引き続き、創業・成長・再成長期に応じた投資を目的に設立。 (1号ファンドの投資実績:24 件、574 百万円)

以 上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社宮崎太陽キャピタル (担当 : 柳本)
電話 : 0985-60-6395 FAX : 0985-60-7092